

有紀

代表取締役

橋本 保氏

木製の防火ドアの製造・販売を手掛ける当社は、近年の安全・安心に対するニーズに着目し、電源不要の自動ドア「オートドア・ゼロ」の販売を開始しました。この「オートドア・ゼロ」は、ドア前後の床下に埋め込んだ踏板を利用者が踏み体重をかけることで、床下の機構部が作動しドアを開閉するという製品です。20kg程の重量で開閉可能で、小さな子どもが誤って自動

## 電源いらすの安全自動ドア

アを開閉させ、また配慮に對するニーズに、電源不要でメンテナンスフリーの「オートドア・ゼロ」は大きく貢献します。従来の電源を不要とする自動ドアはシーソーの原理を用いて床板を踏みドアを開閉する仕組みを採用していません。

「オートドア・ゼロ」は、平成23年の東日本大震災では電力供給がストップしたために、自動ドアが開閉せず、建物内からの避難を遅らせる一因にもなり、また、震災後高まった節電や環境配慮に対するニーズに、電源不要でメンテナンスフリーの「オートドア・ゼロ」は大きく貢献します。従来の電源を不要とする自動ドアはシーソーの原理を用いて床板を踏みドアを開閉する仕組みを採用していません。しかし、平成23年の東日本大震災では電力供給がストップしたために、自動ドアが開閉せず、建物内からの避難を遅らせる一因にもなり、また、震災後高まった節電や環境配慮に対するニーズに、電源不要でメンテナンスフリーの「オートドア・ゼロ」は大きく貢献します。従来の電源を不要とする自動ドアはシーソーの原理を用いて床板を踏みドアを開閉する仕組みを採用していません。



▶「オートドア・ゼロ」を実演する橋本社長